



米軍機の夜間騒音被害に関する要請を行いました！

去る2月1日、米軍機の夜間騒音被害に関する意見書及び決議が全会一致で可決されました。同日、議長、基地関係特別委員会正副委員長及び上里広幸委員が沖縄防衛局長に対し、夜間22時以降の飛行及び地上での活動を行わないことや市民生活への最大限の配慮及び普天間飛行場の一日も早い閉鎖・返還と速やかな運用停止等について要請しました。

ぎのわん 第118号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411 (内5622)
印刷 文進印刷株式会社

新型コロナウイルス感染症対策等に係る政策等を市長に提言しました！

昨年12月23日、新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会が設置されました。同特別委員会において関係機関等への聞き取りを踏まえた政策提言がとりまとめられ、全員協議会で全会一致の承認を経て、去る1月15日、正副議長及び同特別委員会正副委員長は、市内飲食業関係事業者、中小企業者、観光関連事業者、自治会及び児童福祉関連施設への支援について政策提言を行いました。(詳細については2頁参照)



市長へ提言書を手交する正副議長及び特別委員会正副委員長 (令和3年1月15日)

定例会の経過

11月	27日	議会運営委員会／各派代表者会議
	4日	案件上程、説明／議会運営委員会
12月	8日	上程案件に対する質疑、委員会付託
	9～10日	各常任委員会議案審査
	10日	議会運営委員会
	11日	総務常任委員会／議会運営委員会
	15日	中間表決、一般質問／議会運営委員会
	16～22日	一般質問 (質問者23名)
	17日	議会運営委員会
	21日	広報広聴委員会
	22日	各派代表者会議
	23日	各常任委員会の審査報告及び表決／全員協議会

令和2年度宜野湾市一般会計補正予算 (第7号) を全会一致で可決しました!!

12月定例会

会期
12月4日～12月23日

第431回宜野湾市議会定例会は、12月4日から12月23日までの20日間の会期で開かれました。

今定例会は、宜野湾市立総合運動場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について、宜野湾市火災予防条例の一部を改正する条例について、避難所感染症対策備品購入に係る物品の取得の専決処分の承認について、西普天間橋梁下部工工事請負契約についてを含む34件にわたる議案等が審議され、23名の議員による一般質問も行われました。

新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会が設置されました！

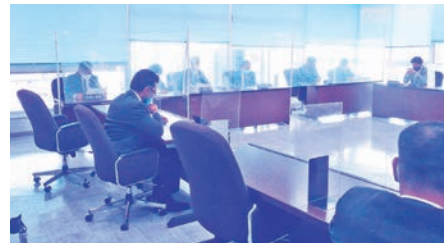
昨年12月23日、新型コロナウイルス感染症等に係る感染防止対策や市民生活、経済活動等への影響調査及び各関係機関への提言等を目的とした新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会が設置されました。同特別委員会は、市内8団体及び庁内関係部署から新型コロナウイルスに係る影響等の聞き取りを行った上で1月15日に市長へ政策提言を行うとともに、2月2日に県へ意見書を要請してまいりました。また、2月18日には、全議員で沖縄県医師会の玉城研太朗理事による研修を受講しました。今後、同特別委員会は、2回目の市長への政策提言を行う予定です。



県医師会の玉城理事による研修の様子



県へ意見書を提出する特別委員会正副委員長



特別委員会の調査の様子

新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会（令和2年12月23日設置）

- 呉屋等 委員長（絆輝クラブ）
- 伊佐哲雄 副委員長（結・市民ネットワーク）
- 伊佐文貴 委員（絆輝クラブ）
- 又吉亮 委員（絆クラブ）
- 上里広幸 委員（和みクラブ）
- 宮城力 委員（無会派）
- 濱元朝晴 委員（絆輝クラブ）
- 宮城司 委員（絆輝クラブ）
- 知念秀明 委員（共生の会）
- 屋良千枝美 委員（無会派）
- 桃原朗 委員（絆クラブ）
- 伊波一男 委員（公明党）

＝ 特別委員会の調査経過 ＝

日 時	概 要
令和2年 12月23日	新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会 が設置され、委員長に呉屋等委員、副委員長に伊 佐哲雄委員が選出される。
12月25日	健康増進課、指導課の説明聴取を行う。
令和3年 1月5日	企画部、市民経済部、保健師の説明聴取を行う。
1月7日	商工会、飲食業組合、社交飲食業協会の参考意見 聴取を行う。
1月12日	企画部の説明聴取を行う。
1月13日	自治会長会、学童クラブ連絡協議会の参考意見聴 取を行う。
1月14日	児童発達支援管理責任者連絡会、私立保育連絡協 議会の参考意見聴取を行う。
1月15日	特別委員会の政策提言（案）が全員協議会で承認 される。その後、市長へ政策提言を手交する。
1月18日	県へ提出する意見書の内容について検討を行う。
1月21日	健康推進部の説明聴取を行う。
1月26日	認可保育園長会の参考意見聴取を行う。
1月28日	本会議へ提出する意見書案のとりまとめを行う。
2月1日	新型コロナウイルス感染症の影響に係る支援を求 める意見書が可決される。
2月2日	沖縄県へ意見書を手交する。

市長への政策提言の概要

- 市内飲食店への支援について**
市内飲食業関係事業者に向けたさらなる支援に努めるとともに、家賃や光熱水費の基本料金等の固定費を対象とした支援についても検討していただきたい。
- 中小事業者への支援について**
中小事業者に向けたさらなる支援に努めるとともに、家賃や光熱水費の基本料金等の固定費を対象とした支援についても検討していただきたい。
- 観光関連事業者への支援について**
宿泊業、旅行業者等の宿泊に関する事業者のほか、バス、タクシー等の観光関連事業者についても支援していただきたい。
- 自治会への支援について**
自治会においては、施設の貸出等を制限したこと等により諸収入が減少したほか、会費の徴収も難しい状況が続いているため、施設の管理や自治会運営が逼迫している状況であり、特に財政が厳しい自治会を考慮した支援を早急に行っていただきたい。
- 児童福祉関連施設への支援について**
児童が安心して生活できる環境整備のため、感染者、濃厚接触者が発生した場合の対応をサポートする看護師等を配置した専門窓口の設置を行うとともに、専門業者による施設消毒作業等の感染防止対策に係る費用を支援していただきたい。

※新型コロナウイルス感染症の影響に係る支援を求める意見書の内容については、11ページを参照ください。

一般質問

今定例会は、23名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

答弁者

- 市 長 松川 正則
- 副市長 和田 敬悟
- 教育長 知念 春美
- 上下水道局長 島袋 清松
- 総務部長 伊波 保勝
- 企画部長 安藤 陽
- 基地政策部長 米須 良清
- 福祉推進部長 岡田 洋代
- 健康推進部長 崎間 賢
- 市民経済部長 国吉 孝博
- 建設部長 石川 康成
- 教育部長 嘉手納 貴子
- 指導部長 又吉 直正
- 消防長 浜川 秀雄

議会会議録検索システムのURL
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/ginowan/SpTop.html>
※12月定例会の内容は3月3日（水）に掲載予定です。



議会中継放送のURL
<http://www.ginowan-city.stream.jfit.co.jp/>
※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。



「中山王察度生誕七百年」 記念事業について



伊波一男 議員

◎議員 中山王察度とはどのような人物か伺う。

◎教育部長 察度は沖縄本島中部を治めた中山王で、明国と初めて貿易を行い、琉球王国繁栄の基礎を築いた宜野湾が誇る偉人である。察度は一三二一年に現在の大謝名、真志喜、大山地域に当たる謝名村で誕生、森の川に残るはごろも伝説の天女の子として伝えられている。

◎議員 記念事業の取組内容を伺う。

◎教育部長 九月に専門家による室内講座、文化財を巡る野外講座、博物館ロビーでのパネル企画展を計画している。また、毎年依頼に応じて行っている出前講座の申込みを小中学校に促し、市立博物館で作成したパネルを用いた移動展を小中学校で開催することも計画している。

◎議員 市報を活用した取組内容を伺う。

◎教育部長 市報で年間を通し察度をテーマに特集する予定である。

◎議員 横断幕等を設置し、周知していただきたい。

◎教育部長 クガ二会の意見を参考に効率的なPRに努めたい。

その他の主な質問

- ・市道中原7号宜野湾中学校前の街路樹整備について
- ・交通弱者対策としてのデマンドタクシー導入について
- ・家庭ごみの門前収集の進捗について



録画映像はこちらからご覧下さい。

新生児子育て応援給付金 事業について



又吉 亮 議員

◎議員 当該事業の目的を伺う。

◎健康推進部長 令和二年四月二十八日以降に出生した新生児を対象に、出産養育に係る費用等の経済的な援助を行い、子供の健やかな成長と子育て世帯への支援を図ることが目的である。

◎議員 宜野湾市で生まれて、申請するときも宜野湾市民であることが対象要件になっているが、給付金事業を行っている他市町村で生まれて、宜野湾市に転入して申請した方は、どちらの市町村で受給可能なのか伺う。

◎健康推進部長 県内外によらず各市町村が同様の事業を実施中であつたとしても、おののけで定めた要綱と給付対象要件などが異なるため一概に答えることができないが、その場合だと、どちらの市町村でも受給対象外となるのではないかと考える。

◎議員 事業の目的は、子育て世帯への支援を図ることである。それぞれの市町村の要綱、規則も十分に研究し、目的達成のために他市町村も交えて検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・宜野湾美ら海体験・PR事業について
- ・特定不妊治療に対する取組について
- ・中小企業等の振興について
- ・防災士養成講座の実施について



録画映像はこちらからご覧下さい。

重層的支援体制整備事業について



岸本一徳 議員

◎議員 八〇五〇問題、ダブルケア、ひきこもり、ごみ屋敷、虐待、孤独死等の課題を解決するため重層的支援体制整備事業が令和三年四月から施行となるが次年度から本市も取り組むか

◎福祉推進部長 必要性を感じており、包括的支援体制の構築を模索してまいりたい。

◎議員 同事業に関する厚労省からのアンケートについてはどのように回答したのか。

◎福祉推進部長 詳細な内容の確認や検討の必要があり、現時点では実施予定なしと回答した。

◎議員 地域共生社会の実現への市の見解と八〇五〇問題、ダブルケア、ひきこもりなどの実態把握の状況について伺う。

◎福祉推進部長 二〇四〇年団塊の世代の子供が六十五歳に達する時期は介護、福祉の人手不足が懸念される。実態把握も困難な状況のため、今後調整を図りたい。

◎議員 全庁的な協議の場を設けていただきたい。

◎市長 実態調査、支援体制事業についてもしっかり対応したい。

その他の主な質問

- ・子育て世代包括支援センターの設置について
- ・交通安全対策について
- ・第4次宜野湾市障がい者基本計画の取組について



録画映像はこちらからご覧下さい。

地方創生臨時交付金を活用した事業について



平安座武志 議員

◎議員 新型コロナ対策支援事業として交付金を活用した事業が三十九事業あるが、各事業の執行状況について伺いたい。

◎企画部長 十月末時点で合計九本の事業が完了しており、事業費ベースでは、合計十七億三千二百七十六千円のうち、七億二千四百二十九万四千円の支出額となっている。

◎議員 各事業の執行残を含めた今後の交付金の活用案について伺いたい。

◎企画部長 地方創生臨時交付金の第三次分の交付申請がこの冬頃に予定されており、その状況を注視しながら、関係部署と新たな感染症対策、経済支援策等について検討している。

◎議員 本市商工会から新型コロナ感染症対策地域プレミアム付商品券発行事業の要望があるが、市の見解を伺う。

◎企画部長 事業の執行体制等の課題もあるが、新たな施策の一つとして今後検討してまいりたい。

◎議員 前向きに検討し、事業化に向け取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・普天間飛行場負担軽減推進会議（作業部会）について
- ・老朽化した学習等供用施設について
- ・火災発生の現状と予防対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

基地周辺で検出された高濃度のPFOS等が米軍由来と断言できない根拠について



桃原 功 議員

◎議員 基地周辺での高濃度のPFOS検出が、米軍由来のものとの断言できない根拠を伺う。

◎基地政策部長 原因が米軍である可能性を排除しているわけではないが、市内民間地域においても泡消火剤を含む施設整備がなされており、また基地内での調査など、米軍と断定できる詳細な調査が行われていないためである。

◎議員 詳細な調査を国に要求すべきであり、このままでは市民への安全、信頼は得られない。米軍以外の施設が施設外にPFOS等を流出させた事故・事象はあったのか伺う。

◎消防長 化審法が改正された平成二十二年四月一日以前に、PFOSが含まれている可能性がある泡消火設備の設置施設は四件あるが、過去五年間において、火災、泡消火設備の誤作動に係る出動はない。

◎議員 米軍由来と推察できるなら、しっかりと主張すべきではないか。

◎市長 PFOS関係については、十月二日に米軍へ直接要請を行っており、今後も検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ・市消防本部と米軍消防の消防相互援助協約について
- ・わかたけ児童公園の池の土砂撤去について
- ・住宅地上空での米軍機訓練について



録画映像はこちらからご覧下さい。

妊産婦の産前・産後ケアについて



伊佐文貴 議員

◎議員 産後ケア事業を進めている段階で、今後想定している委託業者について伺う。

◎健康推進部長 産後ケア事業の宿泊型、デイサービス型、アウトリーチ型には、それぞれ実施要件があり、それに対応できることが求められ、主に産婦人科医院や助産院が想定される。

◎議員 市内に身近に頼れる施設があれば、産後の母親も行きやすいと考える。アウトリーチ型も含めて、個人事業者の助産師に対し産後ケア事業の連携協力ができるか伺う。

◎健康推進部長 今後の実施に当たっては、要綱や仕様書等を作成し、要件を満たしているか確認しながら、個人の助産師などと連携協力してまいりたい。

◎議員 市内でも行政の補助がある産後ケアに取り組んでほしいとの陳情もあった。助産師不足の中、個人事業者の助産師はとも貴重な存在であり、母親支援のためにも、まずは一緒に協力できるかというところから始めていただきたい。

その他の主な質問

- ・大山小学校周辺の交通安全対策について
- ・西海岸地域の観光産業への支援について



録画映像はこちらからご覧下さい。

こども医療費無償化について



真喜志晃一 議員

◎議員 本員の公約でもあった、こども医療費無償化の拡充についての現状を伺う。

◎福祉推進部長 ゼロ歳から六歳までの未就学児の入院、通院分については現物給付、小学一年生から中学三年生までの入院分は自動償還、小学一年生から六年生までの通院分は一医療機関ごとに月千円の負担をいただき、自動償還で助成を行っている。

◎議員 令和四年四月より県が通院の助成対象も中学卒業まで拡大すると発表された。本市も同様に中学卒業までの入院はもちろん、通院の医療費の無償化も実施するのか伺う。

◎福祉推進部長 本市も通院分の助成対象年齢を中学卒業までに拡大し実施してまいりたい。給付方法は自動償還を予定している。

◎議員 自動償還、いわゆる窓口で一回払って、後から自動的に□座に戻ってくる方式ではあるが、今後は窓口でも払わなくて済む現物給付を目指して取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

- ・キャッシュレス対応券売機の導入について
- ・通学路の交通安全対策について
- ・部活動指導員制度の活用について
- ・ICT支援員の増員について



録画映像はこちらからご覧下さい。

騒音防止工事への助成について



山城康弘 議員

◎議員 当該工事は、昭和五十八年の告示後に建設された住宅は対象外である。対象の線引きは必要だが、三十六年間対象外となっている住宅が存在する現状について、本市の見解を伺う。

◎基地政策部長 嘉手納町では騒音の発生頻度が高いなど特殊事情が考慮され、告示後、住宅の工事が行われている。本市でも昼夜を問わずに常駐機及び外来機からの騒音が大きな負担になっているが、騒音被害対策に格差が生じているため、市民が納得する施策を講じる必要があると認識している。

◎議員 告示後に建設された住宅が対象外となっている現状を打破するため、沖縄防衛局に対し、八十W地域での適用期間拡充を要請していただきたい。

◎市長 外来機の飛来もあるため、他市町村の状況を把握し、議論した上で要請も含めた対応を検討してまいりたい。

◎議員 市議会も一丸となって格差の是正に努めてまいりたい。

その他の主な質問

- ・生活保護事業及び受給者への自立支援策について
- ・沖縄子供の貧困緊急対策事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

(仮称) 大謝名・真志喜線
延伸線(喜友名から真志喜
まで)の整備計画について



知念 秀明 議員

◎議員 当該道路は、サンエー喜友名店前から真志喜までをつなげる道路である。開通すると交通渋滞が緩和されると考えるが、見解を伺う。
◎建設部長 基地周辺の交通渋滞緩和や利便性向上につながるものが期待されるため、重要な構想路線の一つと認識している。

◎議員 沖縄県議会十二月定例会の呉屋宏議員の一般質問において、当該道路を県道に格上げして整備するべきとの質問に対し、土木建築部長は、国道五八号の交通渋滞を緩和する効果が期待されるため、今後、整備の可能性を検討し、次年度に調査を検討すると答弁したが、これに対する見解を伺う。

◎建設部長 仮に県道を北側に延伸する形で、当該構想路線も含め整備されれば本市の幹線道路のネットワーク強化が期待される。また、市の財政負担軽減の観点からも望ましいと考える。重要な構想路線であるため、沖縄県及び関係部署と調査研究したい。
◎議員 よろしくお願したい。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・PFASの汚染対策について
- ・仮設避難港の整備計画について
- ・コミュニティバスの導入について
- ・市民図書館の整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市道宜野湾十一号道路整備
について



宮城 克 議員

◎議員 市道宜野湾十一号道路整備事業は、昭和五十四年にスタートしており、事業開始から四十年が経過した現在、一部を除いて完了している。前回、全百二十三筆のうち一部が取得できず、令和二年の開通に間に合わないとの答弁であったが、現在の進捗を伺う。

◎建設部長 上原から宜野湾までの約二キロメートルの区間については、各地権者の御理解、御協力の下、全百二十三筆の土地売買契約が完了した。これにより全区間の工事実施が可能となるため、今年度末の整備完了を目指している。
◎議員 佐真下ゲート前は、一部軍用地があり返還合意がなければ整備ができないとのことであったが、変則的な入り口のため、整備の必要性を長年提言してきた。開通の見込みについて伺いたい。

◎建設部長 佐真下ゲート付近の道路整備は十月末に完了し、日米調整を経て十二月二十日に返還が決定した。十二月二十一日午前十時から供用開始を予定している。

その他の主な質問

- ・コミュニティバス運行事業について
- ・新型コロナウイルス感染症に関する経済支援策の進捗及び今後の予防策について
- ・生活道路の交通安全対策及び道路整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市道長田一号の環境整備
について



米須 清正 議員

◎議員 かりゆし団地前のカラー舗装されている道路の凸凹箇所の整備について伺う。
◎建設部長 当該道路は、損傷が激しいところを優先に今年度四か所以上修繕している。今後、も段階的に舗装整備を進めてまいりたい。

◎議員 かりゆし団地前のバス停標識の撤去及び移設について伺う。
◎建設部長 バス停が道路に設置されており、運転手からも見えにくく、非常に危険である。バス停標識管理者へ状況を説明し、道路管理者として交通安全対策を求めてまいりたい。

◎議員 移設設置するまでの対策を伺う。
◎建設部長 ポストコーンの設置等、緊急な安全対策を行いたい。
◎議員 沖縄自動車道沿いの草刈り作業管理者について伺う。
◎建設部長 当該道路の草木の大部分は自動車道側から生い茂ったものであり管理者は西日本高速道路株式会社ネクスコとなる。市道に影響のある箇所は市で草刈り対応している。

その他の主な質問

- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・空き家対策について
- ・各小中学校の特別支援学級数・児童数について



録画映像はこちらからご覧下さい。

西海岸の美しい海を活用した観光振興について



石川 慶 議員

◎議員 美ら海体験・PR事業のサンゴの植樹、ダイビング講習の実施状況を伺う。

◎市民経済部長 サンゴの植樹活動は、地方創生臨時交付金を活用し、美ら海クリーン活動支援事業で三百株、美ら海体験・PR事業で百株植樹した。美ら海体験事業は市民五十名を公募し、三か月に技能及び海洋環境講習を実施した。

◎議員 西海岸地域発展のためにも令和三年度以降も事業継続していただきたい。

◎市民経済部長 サンゴの植樹は、市の観光コンテンツとして誘客できるよう取り組んでまいりたい。体験型ダイビング、PR事業は多くの方に体験いただけるよう検討してまいりたい。

◎議員 サンゴ礁や海洋資源の保護と健全なマリンレジャー事業振興をリンクさせ観光コンテンツを確立し雇用の創出を図る宜野湾マリン協会の設立を市も一緒に進めていただきたい。

◎市民経済部長 地域の安全管理やマリンレジャー振興について関係機関との連携強化を図ってまいりたい。

その他の主な質問

- ・西海岸周辺地域活性化に向けた取組について
- ・沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）ソフト事業について
- ・地デジ受信障害対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

嘉数高台公園施設整備事業について



伊佐 哲雄 議員

◎議員 事業の主たる目的と工事の概要を伺う。

◎建設部長 設置から三十年以上経過し、施設の老朽化が進行しており、利用者の安心・安全の確保と利便性の向上を目的としている。平成三十年度に基本計画を策定、令和元年度に実施設計を行い、今年度から来年度にかけて工事を行う。予算は一括交付金を活用し、遊具広場、植栽、駐車場増設、展望広場と園路の舗装、トイレの建て替えなどを行う。

◎議員 周辺自治会や学校等にアンケートを取ったと聞いたが、どんな要望があったか伺う。

◎建設部長 公園周辺の自治会と嘉数小及び大謝名小学校の五年生、嘉数幼稚園の保護者を対象に実施し駐車場の増設やトイレ、遊具広場の整備などの要望があり、設計に反映させている。

◎議員 公園東側から遊具広場への動線は駐車場を横切るが安全対策は取っているか伺う。

◎議員 ハンプを設置するなど安全対策を行い、整備完了後も安全に問題ないか検証し対応してまいりたい。

その他の主な質問

- ・バス用駐車場を整備する目的について
- ・多目的広場の芝生植栽と整備について
- ・災害時における避難場所として多目的広場に公共汚水桝の設置について
- ・現駐車場側道路へ右折する車両の安全確保について



録画映像はこちらからご覧下さい。

公有財産の有効活用について



宮城 司 議員

◎議員 し尿処理場清水苑の工事進捗を伺う。

◎市民経済部長 今年度は、新設備工事等に着手しており、令和四年度より敷地面積を縮小した汚泥再生処理センターが供用開始予定である。

◎議員 縮小により返還される土地利用を伺う。

◎市民経済部長 今後庁内で、工事の進捗等見ながら検討を進めてまいりたい。

◎議員 県下水処理場の沖合展開の進捗状況を伺いたい。

◎上下水道局長 県より、沖合施設を令和七年度末に整備完了後、既存施設解体を着手し、令和九年度事業完了を目指すとのこと。

◎議員 住宅地と施設との間への緩衝地帯グリーンベルト整備について県との調整を伺う。

◎上下水道局長 県より文書で市との連携について照会があり本市緑の基本計画への位置づけ予定等について回答している。

◎議員 地域住民は長い間迷惑施設を受け入れており、還元できる施設等の整備をもっと県へ要請してほしい。

その他の主な質問

- ・「沖縄自治体クラウド・デジタルファースト共同宣言」について
- ・真志喜中学校運動場への手洗い場設置について
- ・伊利原市営住宅の防災対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

妊産婦の産前・産後ケア 制度の充実について



屋良千枝美 議員

◎議員 産婦健康診査により産婦の健康状態や授乳の様子、産後鬱の状況が把握できるため、他市町村では費用の助成を行い実施している。本市の取組を伺いたい。

◎健康推進部長 産婦健康診査の実施は、産後鬱の予防や新生児への虐待予防など子供が健やかに生まれ育つ環境づくりを推進する上で重要である。出産後の母子に対する支援の充実強化を目的に、令和三年度の実施、事業化に向け調整してまいりたい。

◎議員 安心して子育てができる産後ケアの支援体制の確保については、いかがか。

◎健康推進部長 産後ケア事業には、宿泊型、デイサービス型、アウトリーチ型があり、本市は三つの型を実施できる医療機関や助産院、助産師との委託契約

で実施を考えている。自己負担分は、他市町村の状況も踏まえ基準額の1割負担で令和三年度事業化に向け調整してまいりたい。
◎議員 調査研究を深め進めていた

その他の主な質問

- ・「中山王察度生誕700年」記念事業について
- ・市指定文化財野嵩石畳道の保護・活用について
- ・米軍機の爆音等による騒音被害と危険性から市民を守る対応の在り方について



録画映像はこちらからご覧下さい。

宇地泊区自治会駐車場の 確保について



濱元朝晴 議員

◎議員 宇地泊区自治会駐車場として随意契約する予定の保留地は、造成高が現在の駐車場と同レベルになるように調整していると思うが、市道側に面した部分及び敷地右隣の隣接地の高さはどのような計画になっているか伺う。

◎建設部長 自治会駐車場用地に接するため、造成高を同レベルになるよう調整した場合には、市道との隣接部分の高い箇所及び敷地右隣の隣接地とは約一メートルの段差となる。

◎議員 保留地の価格設定はどのように行っているか伺う。

◎建設部長 保留地価格は、不動産鑑定評価額を参考に、販売時点の比率により決定している。

◎議員 随意契約による販売ができた場合、今後の自治会との手続について伺う。

◎建設部長 宇地泊区自治会にて保留地買受け申請を行い、市より保留地売却決定の通知をし、保留地売買契約の締結へと進める予定である。

◎議員 保留地売買が順調に進むようお願いする。

その他の主な質問

- ・宇地泊区自治会前の信号機設置について
- ・宇地泊地区住居表示整備事業について
- ・県営大謝名団地周辺の整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

高齢者外出支援のための デマンドタクシー等の導入について



宮城 力 議員

◎議員 高齢者が無料で利用できるミニ市内バスを巡回させることで高齢者の事故防止、生活利便性の向上に繋がると考えるが、見解を伺う。

◎健康推進部長 現在、高齢者向けの交通手段確保に関する事業の具体的な検討は行っていないが、市民経済部においてコミュニティバスのみならず、デマンド型地域公共交通の運行を実施している他市町村の情報収集等を行っており健康推進部としても関係部署と連携してまいりたい。

◎議員 無料バスを導入している他県では、七十歳以上を対象に市営バスの全路線に無料で乗れるICカード乗車券を交付している。これらの活用により高齢者の外出、移動を支援することでひきこもりの防止や健康と生きがいづくりを支援し、積極的な社会参加が促進されるとともに、一般的な公共交通機関であるバスの利用を促進することで環境負荷を減らし、高齢者の道路交通の安全を確保することになる

その他の主な質問

- ・高齢者と乳幼児に対する新型コロナウイルス感染防止対策について
- ・障がい者就労施設の現状について
- ・部活動を担当する教職員の負担軽減について
- ・卓球普及に向けた取組について



録画映像はこちらからご覧下さい。

新型コロナウイルス感染症 に関する支援策について



呉屋 等 議員

◎**議員** 中部地区における軽症者療養のホテル借り上げを再度、県へ要請していただきたい。

◎**健康推進部長** 中部市町村会と連携し、設置要請を検討してまいりたい。

◎**議員** これまでの支援策事業費の執行残の額とその取扱いについて伺う。

◎**企画部長** 事業完了に伴う執行残は約三千万円で、その取扱いは、現在協議している新たな感染防止策や支援策の財源として検討している。

◎**議員** コロナの影響で自治会施設利用料や自治会費徴収が減となり人件費や固定費の支払いが厳しい自治会へさらなる支援をお願いしたい。

◎**市民経済部長** 三期、四期と分けていた補助金を一括交付し対応したが、厳しい自治会運営を強いられしていると聞いており、改めて支援策を協議している。

◎**議員** 執行残の活用により自治会への交付をぜひお願いする。また、市民や事業者への今後の支援を伺う。

◎**企画部長** 臨時交付金の交付時期が示されたら直ちに対応したい。

その他の主な質問

- ・特別支援学級の現状とICR支援システム導入について
- ・西普天間住宅地区土地区画整理事業の進捗状況について
- ・粗大ごみの回収状況と今後の取組について



録画映像はこちらからご覧下さい。

社会教育への取組について



宮城 政司 議員

◎**議員** 婦人連合会の活動内容を伺う。

◎**教育部長** 女性の地位向上と福祉増進及び生活を豊かにするための学習活動と交通安全や防犯及び環境美化活動等の社会活動を行っている。

◎**議員** 全体及び自治会ごとの会員数を伺う。

◎**教育部長** 令和二年三月末現在で、賛助会員含め二百九十名である。連合会に加盟している地域婦人会は七団体あり、野高一区が三十名、新城区が六十名、大謝名区が四十五名、上大謝名区が四十名、我如古区が三十五名、長田区が二十九名、愛知区が二十名である。

◎**議員** 会員数が最多の時期とその人数を伺う。

◎**教育部長** 昭和五十年代で約四千九百名と聞いている。今の会員数は約九四％の大幅な減少となっている。

◎**議員** 会員数の減少があっても婦人連合会の皆様は必死に活動を継続されており、引き続きコロナ禍の支援及び終息後のこれまで以上の支援を要望する。

◎**教育部長** 今後も支援したい。

その他の主な質問

- ・市ホームページ及びSNSの活用について
- ・基地行政について
- ・有機フッ素化合物への対応について
- ・市道宜野湾11号の整備状況について



録画映像はこちらからご覧下さい。

志真志小学校通学路のハブ対策について



平良 眞一 議員

◎**議員** 我如古区公民館から嘉よ志橋までの志真志小学校の通学路で時々ハブが出没しているが、市はこの現状を把握しているか伺う。

◎**教育部長** 通学路沿いのフェンスの学校敷地内側に設置されたハブ対策用ネットが破損していることは現場にて確認しており、改修の必要性を認識している。

◎**議員** 四、五年前も同箇所のハブ対策ネットが破れていたため補修していただいたが、すぐに破れてしまっている。今回はどのような対策を検討しているのか。

◎**教育部長** 補修後も現状広範囲にわたり破損しているため、今後は簡単に破損しない施工方法も含めた対策を検討してまいりたい。

◎**議員** 来年四月から新一年生、そして幼稚園生が入学、入園されるが、いつ対策を予定しているのか伺う。

◎**教育部長** ハブ対策については、ハブの活動が活発になると子供たちへの危険度が高まるので、今年度内には改修したい。

その他の主な質問

- ・空家等対策計画について
- ・防災行政無線及び自治会広報設備について
- ・我如古4丁目22番3号付近の冠水対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

家庭ごみの分別方法の周知について



上里 広幸 議員

○議員 以前の定例会においても「ごみの分け方、出し方」を市内全世帯へ公平に配布してほしいと提言してきた。ごみ問題は、日々の生活に直結するため、早急に解決していただきたいが、全戸配布に向けた配布サイクル、方法を伺いたい。

○市民経済部長 市民への周知については、ポスターは三年、パンフレットは五年ごとに全戸配布できるよう関係部署と調整を行っている。

○議員 予算について、国から交付された地方創生臨時交付金の執行残の三千万円を活用した取組について検討できないか、見解を伺いたい。

○市民経済部長 地方創生臨時交付金等を含め、ほかにも活用できる補助メニューがないか他市町村の事例も調査し、関係部署と連携しながら取り組んでまいりたい。

その他の主な質問

- ・新型コロナ禍での待機児童対策について
- ・愛知区内の冠水対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市道宜野湾十一号の進捗状況について



桃原 朗 議員

○議員 市道宜野湾十一号道路整備事業の進捗を伺う。

○建設部長 当該道路整備事業については、全区間で土地売買契約を完了しており、佐真下ゲート前においては供用開始の運びとなった。残りの区間については、道路形状はできており、今後は順次整備を進め、アスファルト舗装や交通安全施設の工事を進めていく予定である。

○議員 当該道路が完成し、供用開始後は、街路灯や防犯灯も必要になると考えるが、設置の計画等があるか伺う。

○建設部長 街路灯については、現在の道路整備の中に計画はない。道路供用後に実際の交通量はどの程度なのか、既存道路との交差点部分の安全性について現場状況を正確に把握し、設置の必要性について判断してまいりたい。

○議員 しっかりと検討し、供用開始後、市民が不安にならないよう配慮していただきたい。

その他の主な質問

- ・普天間地区の小中学校施設整備について
- ・西普天間住宅地区土地区画整理事業について
- ・都市計画道路3・4・71号普天間線整備事業の進捗について



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間小学校正門前の交通安全対策について



栄田 直樹 議員

○議員 普天間小学校正門入り口が非常に分りにくく、野嵩方面から来る車両がスピードを出したまま小学校前を通過するため、大変危険との声が多い。横断歩道の手前に、注意喚起を促す路面標示やイメージハンブ等の安全対策を早急に整備していただきたいが、いかがか。

○市民経済部長 イメージハンブとは、路面に物理的な突起を設けることなく、視覚効果により立体的な障害物に見せかけ、車両の速度を落とさせるよう路面に図形を描くものである。路面標示等については、中部土木事務所が道路管理者である。同事務所へ依頼したところ、検討する旨の回答をいただいた。

○議員 小学校周辺には塾や習い事、公文や学童等も多くあり、歩行者と車の接触事故も起きていると伺った。今後このような事故が起きないように対策していただきたい。路面標示は、速度抑制や慎重な運転を促すために効果的であるため、ぜひ整備をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・障がい福祉計画について
- ・高齢者福祉について
- ・成人年齢引下げによる成人式の対応について
- ・普天間小学校校舎増改築事業の進捗状況及び今後の整備計画について



録画映像はこちらからご覧下さい。

12月定例会 主な議案審議経過

令和2年度宜野湾市一般会計補正 予算(第7号)

可決

予算の主な内容は、介護給付費等事業、施設型給付費等事業、一定の高齢者等への検査助成事業等により、二億九千六百八十五万円を追加補正するものである。

委員会審査においては、一定の高齢者等への検査助成事業において、新型コロナウイルス感染症のPCR検査対象となる高齢者等について質疑がなされ、これに対し、通所系サービスの利用者で検査を希望する者を対象としており、七百名程度を見込んでいたとの答弁がなされた。また、検査において陽性者が判明した場合の対応について質疑がなされ、それに対し、陽性者判明の際の手続については医療機関、保健所等との連携を含め現在調整中であるとの説明がなされた。

また、大謝名小学校事務運営費の備品購入に関し、今回は森林環境譲与税の基金を活用した初の事例であるが、同基金の今後の活用について質疑がなされ、これに対し、普天間小学校の改築や保育園の遊具等への活用を検討しており、他にも活用できる事案がないか全庁的に確認を行っていきたいとの答弁がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致をもって原案のとおり可決された。

宜野湾市勤労青少年ホームの設置及び 管理に関する条例及び宜野湾勤労者体 育センターの設置及び管理に関する 条例を廃止する条例について

可決

議案の主な内容は、勤労青少年福祉法及び雇用保険法の改正による設置根拠規定の削除、社会状況の変化、施設の老朽化等に伴い、同施設を廃止するため、条例を廃止するものである。

委員会審査では、社会状況の変化による事業廃止の背景

について質疑がなされ、これに対し、高学歴化による若年勤労者の減少及び、様々な雇用形態の増加等の社会状況の変化により、施設の意義が減少しているとの答弁がなされた。

委員からは、両施設が立地している地域住民へ、廃止スケジュール等の丁寧な説明をしていただきたいとの提言がなされた。

本会議の表決に当たっては、全会一致で原案のとおり可決された。

新型コロナウイルス感染症の影響 に係る支援を求める意見書

可決

去る一月十九日、沖縄県は新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めをかけるため、一月二十日から二月七日までを期間とする独自の緊急事態宣言を発出した。沖縄県内においては、一月二十八日時点で累計七千三百六十八名の新規感染者が発生する状況であり、終息の見通しもつかない中で市民及び県民は感染防止対策等に取り組んでいる。

本市議会においては、昨年十二月二十三日、新型コロナウイルス感染症等に係る感染防止対策や市民生活、経済活動等への影響調査及び各関係機関への提言等を目的とした新型コロナウイルス等感染症対策調査特別委員会を設置し、関係団体等からの聞き取りを行い、施策の検討を重ねてきた。については、県経済の回復及び市民、県民が健康かつ安心して生活できる環境を一日も早く取り戻すため、下記の事項について要請する。

記

1. PCR検査を希望する方が無料または低額で受けられる体制の整備を図ること。
2. 児童福祉施設及び医療、介護施設等の従事者等に対する慰労金を給付すること。また、職員及び入所者等に対し、無料でPCR検査を受けられる体制の整備を図ること。
3. 新型コロナウイルスワクチンの接種について、市町村間で実施に偏りが生じないよう、人員配置に関する支援をすること。
4. 新型コロナウイルスに感染や濃厚接触等により、療養

が必要な保護者が安心して子供を預けられる体制を整備すること。

5. 軽症者や濃厚接触者が自宅等で療養等を行う際、家庭内で感染が拡大しないよう支援を行うとともに、高齢者及び基礎疾患のある方にパルスオキシメーターを貸与すること。また、県医師会等と連携を図り、かかりつけ医が自宅療養者を支援できる体制を整備すること。

6. 中部地域における軽症者及び無症状者用宿泊療養施設の借上げを実施すること。また、医療スタッフの配置やパルスオキシメーターの貸与等も検討するとともに、民間病院も含めた病床の確保に努めること。

7. 感染防止対策等を加速させ、県と市町村のさらなる連携を図るため、市町村に罹患者情報等の具体的情報を提供すること。

8. 市において、陽性者及び濃厚接触者が発生した際、市民が相談できるよう、看護師等を配置した専門窓口設置のための支援をすること。

9. 新型コロナウイルス感染症対策に係る営業時間短縮要請に伴う協力金について、店舗ごとに一日当たり六万円を支給すること。

10. 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した従業員のほか、飲食関連以外の中小事業者に対する補償を行うこと。

11. アルバイト先の休業や勤務日数の減少等により経済的に困窮し、学業継続が困難に陥っている学生に対する支援を行うこと。

12. 児童福祉施設や介護施設等で陽性者や濃厚接触者が発生した際の施設消毒に係る費用の支援を拡充すること。

13. 文化、芸術及び芸能に係る団体及び個人に対する支援を行うこと。

14. マリンスポーツ事業者を含めた観光関連事業者への支援を拡充すること。

15. 生活保護世帯に対する消毒液等の感染対策必需品の調達に関し、国に支援を求めること。

以上、地方自治法第九十九条の規定により、意見書を提出する。

令和三年二月一日

沖縄県宜野湾市議会

第431回宜野湾市議会定例会 議決結果一覧 (全会一致)

Table with 3 columns: 種類, 件名, 議決結果. Contains 15 rows of budget and ordinance items, all marked as '原案可決'.

Table with 3 columns: 種類, 件名, 議決結果. Contains 15 rows of ordinance and budget items, with results including '原案可決', '承認', '同意', and '認定'.

※上記以外の議案については、ホームページをご覧ください。

第432回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

Table with 13 columns: 議案, 件名, 議決年月日, 議決結果, 出席者数, 表決総数 (賛成, 反対), 各議員名 (伊佐文真, 平安座謙志, etc.), 議決結果 (賛成/反対).

○…賛成 ×…反対 退…退場 欠…欠席 ●市議会議員定数26名 現員数25名 (議長は可否同数の場合を除いて、採決には加わりません。)